

会 議 録

会議の名称	平成29年度第2回茨木市ギャラリー運営委員会
開催日時	平成30年2月26日(月) 午後6時30分開会・午後7時30分開会
開催場所	茨木市役所 南館6階第1会議室
議長	北井 勲
出席者	北井 勲、杉野立一、鈴木篤子、津田満寿枝 中濱正善、松林稔子 (6人)
欠席者	秋田素鳳、今井梅男、吉田晴代
事務局職員	庄田哲也文化振興課長 田中勇輝文化振興課振興係長 高橋照美川端康成文学館長 正木友希文化振興課職員 (4人)
議題(案件)	(1)ギャラリーの展示計画について
配布資料	<ul style="list-style-type: none">・会議次第・福祉文化会館ギャラリー展示計画書等・川端康成文学館ギャラリー展示計画

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
○議長	ただいまから、平成29年度第2回次木市ギャラリー運営委員会を開会する。 なお、本日は委員長が不在のため、副委員長が議長を務める。
○議長	本日の委員の出席状況について事務局から報告
	会議の成立の確認
○事務局	委員9人のうち半数以上の出席をいただいているので会議は成立している。
○議長	本日の議事に入る。
	ギャラリーの展示計画について
○議長	まず始めに、福祉文化会館ギャラリーの展示計画の説明を求める。
○事務局	資料「福祉文化会館ギャラリー展示計画書等」にもとづき説明。
	(休憩)
	(再開)
○議長	福祉文化会館ギャラリーについては、以上のとおり許可してよろしいか。 (「異議なし」の声) 福祉文化会館ギャラリーの展示計画どおり許可をする。
○議長	つぎに、川端康成文学館ギャラリーの展示計画の説明を求める。
○事務局	資料「川端康成文学館ギャラリー展示計画」にもとづき説明。
	(作品写真回覧)
	(休憩)
	(再開)
○議長	川端康成文学館ギャラリーについては、以上のとおり許可してよろしいか。 (「異議なし」の声) 川端康成文学館ギャラリーの展示計画どおり許可をする。
○議長	以上で、展示計画についての審議は終了する。 ほかに意見・質問はあるか。
○委員	前回の委員会で、福祉文化会館ギャラリーの空きコマについて 運営委員会でも案を出すべきという意見が出た。 今回は幸い空きコマが埋まったようだが、今後空きコマが出た場合、 たとえばギャラリー運営委員の有志でグループ展をするなどの案がある。 皆さんはどうお考えか。
○委員	運営委員として参加しているので、できる限りのことはやるべきだろう。 ただ、部門によっては新作を作るとなると時間が必要な場合もある。 半年は欲しい。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
○委員	内容については空きコマが出たときに詰めればいい。 ある共通の目標に全員で向かうということが大切だ。
○委員	川端康成文学館のギャラリーの空きについても 運営委員会で考えていいのだろうか。
○事務局	新しいつながりができることは歓迎したい。 展示者を紹介・推薦してもらうことはありがたい。
○議長	ほかに意見・質問はあるか。
○事務局	事務局から、福祉文化会館ギャラリーの照明についてご意見を 伺いたい。現在、当該ギャラリーの照明は暖色系であるが、 白色灯のほうがよいのではという意見が寄せられた。 このことについて、どのように思われるか。
○委員	白色灯のほうが色が正確に見えるのは確かである。 福祉文化会館ギャラリーは昼は外の明かりが入ってくるのでさほど気に ならないが、夜間だとオレンジ色が目立つ。
○委員	色もそうだが、窓から遠いところほど暗いので、できることなら 照明の数を増やすなど、工夫があったほうが良いと思う。
○事務局	予算等の問題があるのですぐに取り換えるというわけにはいかないが、 今後の参考にさせていただく。
○議長	ほかに意見・質問はあるか。 (意見なし)
○議長	事務局から報告はあるか。
○事務局	次回の運営委員会は、5月か6月を予定しているが、今後の 受付状況に応じて開催時期を調整する。
○議長	これで本日の運営委員会を終了する。